

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-②）

佐倉市長 様 令和 年 月 日

申請者 住所

氏名

(名称および代表者の氏名)

電話番号

私は、表に記載する業を主たる業種として営んでいるが、記のとおり、売上高等の減少が下生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条の第5項第5号規定に基づき認定されるようお願いします。

(表) 指定業種（日本標準産業分類における細分類業種）

細分類番号(4桁)	細分類業種名

記

売上高等

A：申込み時点における最近3か月間又は最近6か月間の売上高等（実績）

A' 主たる業種の売上高等 円

A'' 全体の売上高等 円

B：Aの期間に対応する前年同期間の売上高等（実績）

B' 主たる業種の売上高等 円

B'' 全体の売上高等 円

$\frac{B' - A'}{B'} \times 100$  主たる業種の減少率 %

$\frac{B'' - A''}{B''} \times 100$  全体の減少率 %

下記 佐倉市（認定権者）記載欄

佐商第 号	
令和 年 月 日	
申請のとおり、相違ないことを認定します。	
(注)本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで	
認定者名 佐倉市長	印

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関を通じて信用保証協会に、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

認定申請書の確認シート(5号・通常)

申請者

氏名

(名称および代表者の氏名)

I. 認定要件の確認

以下①～③のいずれかで、該当する番号を○で囲ってください。

① 営んでいる業種が全て「指定業種」である。

⇒下記Ⅱのみご記載ください。

② 営んでいる主たる業種が「指定業種」であり、指定業種以外の業種も兼業している。

⇒下記Ⅱ及びⅢをご記載ください。

③ 営んでいる業種が複数の業種があり「指定業種」もある。

⇒下記Ⅱ及びⅣをご記載ください。

II. 全体の売上高等・減少率

(1) 全体の売上高等

※使用しない行は斜線してください。

最近	カ月間の売上高等				左記に対応する前年同期間の売上高等			
	年	月		円	年	月		円
	年	月		円	年	月		円
	年	月		円	年	月		円
	年	月		円	年	月		円
	年	月		円	年	月		円
<b>a</b>	合計			円	<b>b</b>	合計		円

(2) 全体の売上高等の減少率

$$\frac{b-a}{b} \times 100 = \boxed{\phantom{0000}} \% \geq 5\%$$

III. 主たる業種が「指定業種」の場合

(1) 「主たる業種」の売上高等

※使用しない行は斜線してください。

最近	カ月間の売上高等				左記に対応する前年同期間の売上高等				
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
<b>c</b>	合計			円	<b>d</b>	合計			円

(2) 主たる業種の売上高等の減少率

$$\frac{d-c}{d} \times 100 = \boxed{\phantom{000}} \% \geq 5\%$$

#### IV. 複数の業種があり「指定業種」もある場合

(1) 「指定業種」の売上高等比較

※使用しない行は斜線してください。

最近	カ月間の売上高等				左記に対応する前年同期間の売上高等				
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
	年		月	円		年		月	円
<b>e</b>	合計			円	<b>f</b>	合計			円

上記表で売上高等に計上している業種の細分類番号は

--

(2) 前年の企業全体の売上高等に対する、「指定業種」に属する事業の売上高等の減少額の割合。

$$\frac{f-e}{b} \times 100 = \boxed{\phantom{000}} \% \geq 5\%$$

※bは、上記「II. 全体の売上高等・減少率」のものと同じ。